

JFA 第13回全日本O-40サッカー大会 関東地区予選会 実施要項

1. 目 的 関東地域の50歳以上の優秀チームとJFA第13回全日本O-40サッカー大会に出場する
関東代表チームを選出すると共に、健康の維持と関東各都県との交流を深め、
生涯スポーツとしてサッカーの仲間作りを図る。

2. 名 称 JFA 第13回 全日本O-40サッカー大会関東地区予選会

3. 主 催 一般社団法人 関東サッカー協会

4. 主 管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会
一般社団法人 神奈川県サッカー協会 シニア部会

5. 協 賛 株式会社 モルテン ・ 株式会社安藤スポーツ

6. 日 程

開催日：2025年 6月 7日(土)～ 6月8日(日)

会 場：神奈川県立スポーツセンター 球技場2（人工芝）【藤沢市善行】

神奈川県サッカー協会フットボールセンター：かもめパーク（人工芝）【横浜市泉区】

組合せ：2025年 3月 1日（土）（一社）関東サッカー協会関東シニア委員会にて決定した。

代表者会議：全チームを集めての会議は実施しない。

試合開始45分前に「マッチコーディネーションミーティング」を各会場本部にて実施する。

開会式：実施しない。

表彰式：実施しない。

7. 参加資格

(1) 2025年度（公財）日本サッカー協会に「シニア種」で登録した選手によって構成された
単独チームであること。

(2) 選手は、上記に所属する **1986年（昭和61年）4月1日までに生まれた選手**であること。

(3) 2025年5月18日(日) までに（公財）日本サッカー協会に登録承認された選手とする。

(4) 本大会に出場する選手は、当該チームにて本大会の予選となる都道府県大会または地域大会に
参加申込していること、但し、本大会の予選となる都道府県大会または地域大会に、いずれの
チームにも参加申込していない選手も、本大会に登録することが出来る。

- (5) 本大会に出場する選手は、本大会の予選（都道府県大会・地域大会）を通して、他のチームで出場していないこと。但し、当該前年度の都道府県リーグ又は地域リーグが本大会の予選を兼ねている場合、これらは本大会の予選とみなさず、当該前年度に該当するリーグに他のチームで登録・出場した選手も、本大会に登録することが出来る。
- (6) 本項(4)(5)の但し書きに該当する選手の上限は、併せて3名とする。
- (7) 当該前年度（JFA登録年度）に39歳の選手（1985年4月2日から1986年4月1日までに生まれた選手）については、本項(6)に定める上限の人数に含めない。

8. 参加チームとその数

参加チームは次より選出された 8チームとする。

- (1) 1都7県の代表チームより各1チーム（計：8チーム）

2025年度参加チーム：茨城県(1) 栃木県(1) 群馬県(1) 埼玉県(1) 千葉県(1)
東京都(1) 神奈川県(1) 山梨県(1)

9. 大会形式

- (1) 8チームを2グループ（A・B）に分け、各グループで1位～4位の順位を決定する。

- (2) 順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。

勝点は、勝利3点、引分け1点、負け0点とする。

但し、勝点合計が同じ場合は以下の項目の順で決定する。

- ①全試合の得失点差（総得点-総失点）

- ②全試合の総得点

- ③当該チーム同士の対戦結果

- ④下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

(ア) 警告1回 1ポイント

(イ) 警告2回 3ポイント

(ウ) 退場1回 3ポイント

(I) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

- ⑤抽選（当該チーム代表者の立会いによる）

- (3) 総合順位決定：各ブロックの上位順位2チーム、合計 4 チームにより総合順位を決定する。

各ブロック1位チームは、上記9(1)の算出方式により総合第1位、総合第2位を決定する。

また、各ブロック2位チームは、上記9(1)の算出方式により総合第3位、総合第4位を決定する。

なお、総合第1位チームを関東第1代表、総合第2位チームを関東第2代表、総合第3位チームを関東第3代表、総合第4位チームを関東第4代表とし、本年「**11月15日(土)～11月17日(月)**」に秋田県秋田市にて開催の「JFA第13回全日本O-40サッカー大会」への出場権を得る。

※JFA第13回全日本O-40サッカー大会：試合会場

1. ソユーズスタジアム（天然芝）
2. 秋田市八橋運動公園多目的グラウンド（天然芝）
3. 秋田スポーツPLUS・ASPスタジアム（天然芝）
4. スペースプロジェクト・ドリームフィールド（人工芝）

10. 競技規則

(1)大会実施年度（2024/2025）の（公財）日本サッカー協会競技規則による。

11. 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

人工芝にて行う。

(2) ボール

試合球は、モルテン社製『ヴァンタジオ 4900（品番：F5N4900）』とする。

(3) 競技者の数

①競技者の数：11名

②交代要員の数：14名

③交代の方法：再交代を適用する。

（一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。）

(4) ベンチ入りの役員数：5名以内（役員登録数：最大10名）

(5) テクニカルエリア：設置する。

戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度ただ1人の役員が伝えることができる。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. 本競技会に登録した正・副 2 組のフィールドプレイヤー及びGKのユニホーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

c. 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

g. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても可とする。

i. アンダーシャツの色はシャツの各袖の主たる色、または各袖と全く同じ色の柄にする。
ただし原則としてチーム内全出場選手で同色のものを着用する。

j. アンダーショーツ及びタイツは、ショーツの主たる色、またはショーツの裾の部分と同色の他、黒色も認める。ただし原則としてチーム内全出場選手で同色のものを着用する。

（上記 h・i・j はフィールドプレイヤーとゴールキーパーは、異なる色の着用を認める）

k. ユニフォームへの広告表示については、本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

②キャプテンアームバンド

チームキャプテンは、主催者により認められたアームバンドを着用しなければならない。

(7) 試合時間および勝者の決定方法

①試合時間：50分（前後半25分）

ハーフタイムのインターバル：原則として10分（前半終了から後半開始まで）

②試合の勝者を決定する方法

試合時間内で勝敗が決定しない場合は、引き分けとする。

③アディショナルタイムの表示：行う

(8) マッチコーディネーションミーティング：試合開始45分前に各会場の本部で行う。

各チーム代表者1名は、必ず出席のこと。

※持参する物…メンバー表4枚（本部2、相手チーム1、自チーム1）、ユニホーム（正副両方）
使用するメンバー表は事前にPDFにて送付するので参加チームにて12部を印刷し持参すること。

※ユニフォームは事前に対戦チーム同士で調整することができる。

なお、決定していない場合、本部役員及び審判員（主審予定者）立会いの上、コイントスにて決定する。

(9) その他

①第4の審判員の任命：行う

②試合中の選手の交代は、その都度第4審判員に口頭で伝え確認して交代する。

（交代用紙は使用しない。）

③負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

（ピッチ内での治療はNGとする）

④眼鏡：プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。

⑤チームベンチ：ピッチ上本部からピッチに向かって、

左側…対戦表の左（もしくは上）に記載されているチーム

右側…対戦表の右（もしくは下）に記載されているチーム

12. 懲 罰

(1) 本大会の都県予選会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3) 大会規律委員会の委員長は、開催県のシニア委員長とし、委員については、委員長が決定する。

(4) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会規律委員会において決定する。

(6) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

(1) 1チームあたり35名（役員10名、選手25名）を上限とする。選手の内2名以上は、ゴールキーパーを参加申込時に記載すること。

(2) 次に該当する選手については、3名を上限に本大会に登録することができる。

- ・本大会の都県予選大会に登録していない選手
- ・当該前年度の都県リーグが本大会の予選を兼ねている場合、当該前年度に他のチームで出場した選手。

但し、当該前年度（JFA登録年度）に39歳の選手（1985年4月2日から1986年4月1日までに生まれた選手）については、前項に定める上限の人数に含めない。

(3) 参加チームは、（公財）日本サッカー協会Web登録システム「**KICKOFF**」にて必要事項入力の上、参加手続きを行うこと。

(4) 申込期限：2025年5月12日（月）～5月18日（日） 18：00

(5) 変更期間：2025年5月26日（月）～5月31日（土） 18：00

14. 参 加 料

1チーム「**50,000円**」とし、下記口座に**2025年5月12日(月)～5月16日(金)**の期日内に振り込むこと。なお、**振込人名義には必ず「チーム名」**を入れて振り込むこと。

15. 選 手 証

各チームの登録選手は、原則として（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、（公財）日本サッカー協会WEB登録システム「**KICKOFF**」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. プログラム

大会プログラムは、参加チームへ簡易なプログラムを「**各5部**」配布する。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生し以上大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

18. その他

大会要項に規定されていない事項については、（一社）関東サッカー協会シニア委員会において協議の上、決定する。

以上

※ ホームページ掲載にあたり、項目を一部省略しております。